

Rotary



よいことの ために 手をとりあおう

Weekly Bulletin Vol.70 No.38 2025-2026 RI会長 フランчесコ・アレツォ 泉大津ロータリークラブ (創立1956.5.4)

週報 第3334回

会長 杉本 憲一 副会長 中 透
幹事 細川 嘉則 SAA 川崎 久典

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日12:30~13:30



泉大津ロータリークラブ
Izumiotsu Rotary Club

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会 (2026年4月24日) 第3334回

■ プログラム

卓話担当 森田 真一郎 会員
「イタリアについて」

■ 次週のプログラム

5月1日: 定款の規定により休会

■ 今後の予定

5月8日: クラブフォーラム
川端 徹 会長エレクト

■ 祝 誕生日

住友 佳澄(24日)
渡辺 万寿(27日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

おぼろ月夜

菜の花畑に 入日うすれ
見わたす山の端 かすみ深し
春風そよ吹く 空を見れば
夕月かかりて においあわし

■ 先週の例会

会長の時間



杉本 憲一 会長

4月は環境月間です。

設立の経緯

ロータリーでは地球温暖化などの課題解決のため、以前から植林などの環境整備活動がありました。2020年10月、RI理事会が「環境」を新たな重点分野として追加し、2021年7月1日からグローバル補助金の申請受付を開始しました。これに伴い、RI理事会は4月を「環境月間」と決めました。以前4月は「母子の健康月間」でしたが、現在は7月になりました。

内容

1. 陸地、沿岸、海洋、淡水資源の保護と回復

- 2.天然資源の管理と保全を支援する地域社会と地方自治体の能力向上
- 3.生態系の健全さを改善するための農業生態学および持続可能な農業、漁業、水産養殖の実践の支援
- 4.気候変動と気候混乱の原因への取り組み、および温室効果ガスの排出削減のための解決支援
- 5.気候変動と気候混乱の影響を受ける生態系と地域社会の回復力の強化
- 6.環境を守る行動を推進するための教育支援
- 7.資源効率の高い経済を築くために、生産物の持続可能な消費および環境に配慮した副産物の管理の提唱
- 8.環境正義の問題と環境公衆衛生上の懸念への取り組み

環境月間中、国際ロータリーは「天然資源の保護や環境の持続可能性向上」を目指し、多岐にわたる活動を支援しています。

主な活動分野

生息地の回復と保全

- 原生植物の植樹や植え付け
- 侵入性動植物の除去
- 絶滅危惧種の保全
- 密猟や野生動物の違法取引の防止

環境汚染対策と資源管理

- 過剰漁業、汚染、海岸浸食への取り組み
- 環境毒素への曝露排除
- 食料廃棄物の削減
- リサイクルの推進

環境教育と啓発

- 環境保全と資源管理に関する地域社会の啓発活動
- 女子教育を通じた人口増加抑制や自然災害の影響緩和

持続可能な実践の支援

- 環境にやさしい農業の支援
- 持続可能な漁業の支援
- 資源管理における伝統的・先住民的知識の活用促進

特に今後取り組む必要性が高い事項として

- ・マイクロプラスチックによる生態系や人体への影響も憂慮すべき課題です。海洋に流出したプラスチックは小さな破片となって魚の体内に入り、最終的に人間の体内からも検出されるに至っています。これに対

し、従来の3R「リデュース・リユース・リサイクル」に加えて、「リニューアブル＝再生可能資源への転換」という新たな視点が重視されています。

- ・環境問題の根本には人口や教育などの社会課題も深く関わっています。特に女子教育の普及は、将来の人口抑制や地域の自立に繋がり、環境保全にも貢献する重要な鍵となります。

幹事報告

細川 嘉則 幹事

なし

委員会報告

本日例会終了後、親睦活動委員会をみやびの間にて行いますので、関係者の方は出席の方よろしくお願ひします。

(山本 博章 親睦活動委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数40名 出席免除 0名

| 月日 | 出席数 | 欠席 | 補充 | 出席率 |
|------|-----|----|----|--------|
| 4/17 | 34名 | 6名 | — | 85.00% |
| 4/ 3 | 35名 | 5名 | 2名 | 92.50% |

■ メークアップ

榎本(4/6 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

今井(克) (3/27 70周年実行委員会)

■ ニコニコ箱

- ・本日 卓話 松村会員、石原住職様、よろしくお願ひします(杉本)
- ・松村会員ならびに石原成昭様、本日の卓話よろしくお願ひいたします(細川)
- ・松村様、石原様、本日の卓話よろしくお願ひします(川崎)
- ・ご心配かけてすみません。無事退院しました(丹農)
- ・石原さん、本日卓話 宜しくお願ひします(松村)
- ・欠席のおわびです(寺田)
- ・欠席のお詫びです(根尾)
- ・早退のおわび(藤野)

| | |
|---------|----------|
| ニコニコ箱合計 | 24,000円 |
| 累計 | 600,500円 |

先週のプログラム



卓話講師 生福寺 住職 石原 成昭 様

今週掲載予定でした石原様の卓話は、次号週報にて掲載いたします。ご了承ください。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか